

このような部分的補強

で判定基準0・7をクリアできるのか。工事後の教室の環境整備の見直しも考えているのか。

答 設計金額は耐震診断判定委員会の積算基準に基づいた数字である。落札率は、88・5%である。

安全性については充分クリアできる。教室の環境整備も考えていくつもりである。

一般会計補正予算  
(第1号)

問 地域公共交通活性化協議会への負担金1478万4千円は、コミュニティバス運行費用の半分か。

答 その通りだ。南海バスへの補助が減ることになるが、今までより約650万円多く費用がかかる。

しかし、国の補助金がある。当面は大丈夫と見

ている。

問 減債基金への基金積み立てを1億8千2百万円もするのはどういふことか。

答 借金を返すために積んでいる基金が180

0万円程に減っている。

今回、繰越金を活用して、積み立て額を2億円に戻そうということだ。



耐震補強される川辺西小学校

## 旧早蘇中学校跡地へ 下着製造企業

6月12日に開かれた議員全員協議会において、町執行部より企業誘致に関して報告がありました。

進出してくるのは大阪市の下着製造メーカー『株式会社マルテン天満屋』で、旧早蘇中学校の体育館を含む跡地全部を町と賃貸契



約のうえ、使用します。

『マルテン天満屋』は、ブランド品を中心とした下着の製造・卸

し会社で大阪市の工場や配送センターが手狭になったことによる町への進出です。

操業予定は来年4月からとしており、町内

を中心に約44名の従業員を雇用するとして

います。賃貸料は、坪あたり月150円で、年間162万円の町収入となります。